

# 鹿児島県漁海況週報

平成23年6月16日発行(6月9日～6月15日)  
第2408報【旧暦：5月8日～5月14日/月齢7.2～13.2/潮汐：小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

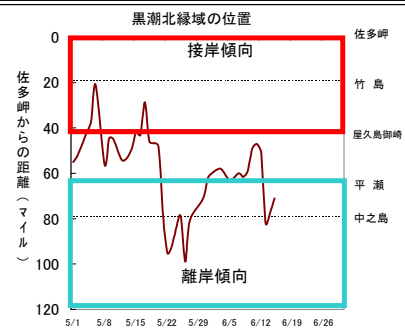
黒潮北縁域は6月15日現在、平瀬の南7.0マイル付近と離岸している。

### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は6月14日現在、45マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、甌海峡で0.2℃降温し、その他の海域で0.2～2.3℃升温した。  
 平年比較では、竹島で“著しく低め”、佐多岬、屋久島御崎、与路島、甌海峡で“やや低め”、与論で“かなり高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.7	+0.9	-0.1	平年並
鹿児島	22.3	+0.6	-0.4	平年並
佐多岬	22.4	+0.5	-0.7	やや低め
竹島	22.1	+0.4	-2.2	著しく低め
屋久島御崎	24.2	+2.3	-0.8	やや低め
中之島	26.1	+1.5	-0.1	平年並
笠利崎	25.6	+1.5	+0.4	平年並
与路島	24.0	+0.2	-0.8	やや低め
与論	27.0	+2.1	+1.6	かなり高め
甌海峡	22.2	-0.2	-0.7	やや低め

鹿児島一那覇定期客船観測は6/14-6/15  
串木野一甌定期客船観測は6/15

## 【漁況】

### ○定置網

甌海域では、マシ(100～200g)が1.2トン/日、サバ仔が3.5トン/日の入網。西薩南部海域では、サバ仔・アジ仔混じりが1～2トン/日、トビウオ(200g)が200kg/日、ヒラソウダ(1～1.5kg)が100～200kg/日、イサキ(400～500g)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マシ(150～200g)が150kg/日、ヒラソウダ(1.2kg)が150kg/日、シラ(1～3kg)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ゴマサバ(300～400g)が50～130kg/日、サバ仔が多い日で200kg、キハダ(3～5kg)が週計で20尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で52統がカタチイワシ、ウルメイワシ、ハカツオ主体に112トンの入網。志布志湾南部海域では、ウルメイワシ、ハカツオ主体に週計で27.2トンの入網。熊毛海域では、マシ(150g)が300～450kg/日、サバ仔・アジ仔混じりが300kg/日の入網。

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを15～20箱/統・日、中トビを15～20箱/統・日の漁。屋久島海域では、多い日で中トビを6箱/統、中中トビを22箱/統、小トビを72箱/統、アトビを13箱/統、セトビを13箱/統の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均的漁況は下記表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2360報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	2	牛深沖	マシ仔98	2.1	1	56	0	—
		中	11	86	縄瀬 長島	カタチイワシ38 サバ仔23 マイワシ小12	7.8	28	503	4	13
	枕崎	大	5	167	種子島北	ゴマサバ中小52 マルソウダ39 モロ小7	33.4	9	478	1	5
		中	10	335	種子島南 種子島東 種子島北	ゴマサバ中小70 モロ小25	33.5	27	1,331	3	33
	内之浦	中	0	—			—	0	—	1	0.1
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	6	169			28.2	10	534	1	5	
	中	21	421			20.1	55	1,834	8	46	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	2	201	0	—	
棒受網	阿久根	35	70	阿久根沖 長島	マイワシ小58 カタチイワシ26 ウルメイワシ15	2.0	68	121	30	73	
	内之浦	0	—			—	0	—	1	2	
定置網	内之浦	52	112		カタチイワシ37 ウルメイワシ30 ハカツオ14	2.2	53	77	55	36	
刺網	阿久根	大	16	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.2	113	35	72	13	
		小	1	—			—	1	140	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	0	—			—	1	741	0	—	
	海旋	0	—			—	1	741	0	—	
	山川	中	10	161		カツオ小60 キハダ23	16.1	11	129	4	50
	海旋	0	—			—	0	—	0	—	
瀬戸内	小	—	—			—	—	—	—	—	

### ○キビナゴ刺網

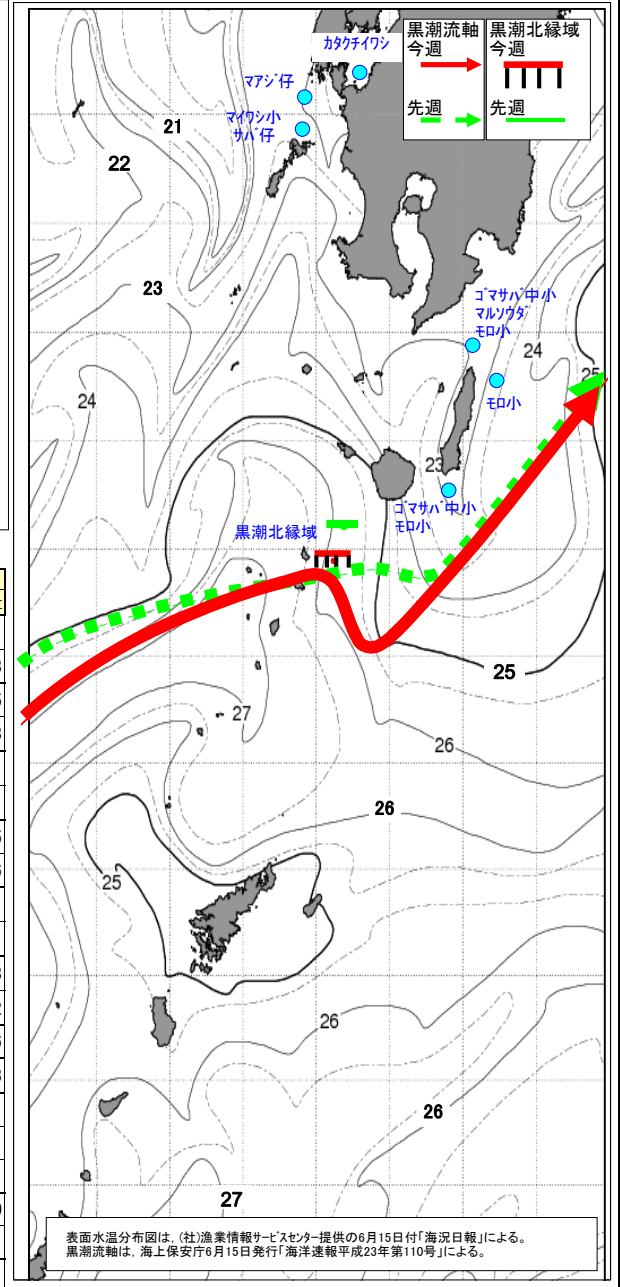
甌海域では5～20箱/隻・日の漁。西薩南部海域では1～10箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では7～8箱/隻・日の漁。

### ○パッチ網

西薩海域では漁獲はなかった。志布志湾海域では入札がなかった。

### ○その他

甌海域では、一本釣りでマダイ(2～5kg)を多い船で15～20尾/日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～4kg)を20～50kg/隻・日、チダイ(100～300g)を20～50kg/隻・日、ヘダイ(500～800g)を多い船で500kg/日、かごでサバフグ(200～300g)を多い日で500kg/隻、刺網でマゴチ(0.5～1.2kg)を多い日で20～30kg/隻、コウイカ(1～2kg)を20kg/隻・日、一本釣りでイサキ(300～500g)を20～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、まわし刺網でキス(50g)を20～30kg/隻・日、曳縄でハカツオ(400～500g)を30～50kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでゴマサバ(600g前後)を50～200尾/隻・日、素潜りでコブシ(7～8cm)を2～3kg/人・日の漁。奄美海域では、旗流しでテイイカ(胴体のみ13kg)を2日操業で10尾/隻、一本釣りでチウオ(0.8～2kg)を10～60尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の6月15日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁6月15日発行「海洋通報平成23年110号」による。